業　　績　　目　　録

著書，原著，症例報告，総説，letter（或いはletter to the editor），学会発表について，以下の要領で記載して下さい。

1　用紙は，A4版，横書き，ワープロで清書とし，以下に示した要領で記載して下さい。
　なお，読みやすい形式で記入して下さい。

2　著書，原著，症例報告，総説，letter，学会発表はそれぞれ発表年代順に1，2，3，……の番号を付記し，
「応募者名」と「雑誌名･著書名」にアンダーラインをつけてください。
　なお，どの業績が著書，著書，原著，症例報告，総説，letterであるのか項目を分けるなどして区別をお願いします。
　また，著書，原著，症例報告，総説に関しては欧文，邦文に分けてまとめてください。
　学会発表に関しても国際学会，国内学会に分けて記入してください。

3　原著，症例報告，総説，letterについては2021年度版のImpact Factor（IF)とCitation Index(CI）を記載してください(Journal Citation Reports, Web of Science (Clarivate Analytics))。

4　欧文論文で応募者が corresponding author の場合は，アステリスク（＊）を，co-first author の場合は，シャープ（＃）を付けてください。

5　学位論文，学会賞等受賞論文等については，その旨付記してください。

記　載　要　領

Ⅰ　著　　書

著者名全員(応募者名)：章の表題．編集者名，著書名，第何版，頁ー頁，発行所，発行地，発行年(西暦）【記載順は任意】

（例）　信州太郎：消化管の系統発生．　中村一郎，田中三郎(編），消化管の発生と分化，
pp1-21，大阪書籍，大阪，2006

Shinshu T: Anatomic structure of the gastric mucosa. In: Code CF (ed),
Handbook of Physiology, Section 6, Alimentary Canal, Vol Ⅱ, pp705-741,
American Physiological Society, Washington DC, 2006

Ⅱ　原著，症例報告，総説，letter

【原著】

著者名全員(応募者名)：題名．雑誌名　巻：頁ー頁，発行年（西暦）【記載順は任意】

（例）　信州太郎，中村一郎，田中三郎：乳癌と他臓器悪性腫瘍の合併例に関する経験と考察．
信州医誌，43：367-373，2006

Suzuki S, Shinshu T＊あるいは＃, Tsuyama S: Cells intermediate between mucous neck cells and chief cells in rat stomach. Cell Tissue Res 233:475-484, 2017 (IF 2.308)(CI 110)

Ⅲ　学会発表

国際学会はそれぞれ特別講演，シンポジウム，パネルディスカッション，教育講演，ワークショップ及び一般口演の順に別々に記入して下さい。国内学会は一般口演を除き，同様に記入して下さい。
ただし，国際学会及び国内学会ともに、第一著者として発表したものに限ります。

（例）　特別講演
信州太郎：「慢性肝炎をめぐって」，第35回日本医学会総会，名古屋，2006

一般口演
Shinshu T, Yoshida S, Suzuki J: "Electron microscopic studies on the postnatal growth of mouse iridocorneal angle", 20th Internat. Congress Electron Microscopy, Toronto, 2006